

# 令和6年度 祖父江小学校学校運営協議会 第2回会議【報告】

令和6年10月24日(木) 9:30～11:45 校長室  
(出席者11名、欠席者1名)

## 1 会長あいさつ

- ・ 学校運営協議員、地域学校協働活動推進員として、この会を活用して意見交流をしてほしい。

## 2 授業参観(8学級)(9:40～10:10)

## 3 前期の取組の報告

### (1) 1学期教育活動に関するアンケートについて

- ・ 前年度の結果(割合)も掲載して、変化がみられるようにしてみてもどうか。  
→ 検討していきたい。
- ・ 設問1「学校は、教育目標や指導方針を明確にし、それに沿った教育活動を行っている」、設問4「学校は、話し合い活動やタブレットの活用など多様な学習方法を取り入れ、一人一人の学習状況に合わせて、子どものやる気を引き出す授業を行っている」、設問6「学校は、体験的な学習や問題解決的な学習を取り入れて、子どもが自ら進んで追究していきけるような教育活動を行っている」で、教職員が「よく当てはまる」と回答した割合が0～8%という結果は寂しいと感じる。自信をもって取り組んでほしい。
- ・ 「祖小っ子の記録」を毎週末にtetoruで配信で配信していることにより、「学校は、授業を公開したり、通信やホームページ、懇談会などで教育方針や学校の様子を伝えたりして、保護者や地域と連携を深めている」の設問で、「よく当てはまる」の割合が25%から49%に上がった。学校での子どもたちの様子を知らせる一助として継続して行ってほしい。
- ・ 「授業が楽しいですか」「授業は、よくわかりますか」「授業で学習したことを次の授業や生活にいかしていますか」の設問で、児童が「よく当てはまる」と回答した割合が40～50%台であるが、70%くらいになるよう目指してほしい。
- ・ 「おうちのひと、学校のことをよく話しますか」の設問で、児童が「あまり当てはまらない」と回答している割合が18%と比較的高めであることは気になる。今後も機会を捉えて学級担任の先生からおうちのひとと話をすることを促してもらえるとよい。

### (2) 教育活動について

- ・ 前回の協議会でも話題になったが、児童の語彙を豊かにする手だてとして、紙の「国語辞典」を購入・増冊して、3～6年生一人一人が活用できるようにしていることに意義があると思う。
- ・ 運動会で活躍する児童たちの様子を直接観ることができてよかった。
- ・ 国語の授業づくりについて、大学の先生を講師として招いて継続的に研修を実施しているのはよい取組である。
- ・ QUアンケートを活用して、「リレーション(つながり)づくり」で級友のよい面を表出する活動は意義深い取組と思う。

### (3) 教育環境について

- ・ 「tetoru」を活用する意義は言うまでもないが、電話で話すことや対面で話すことの意義についても教職員の意識が低下しないようにしてほしい。

## 4 地域学校協働活動について

- ・ 今後予定されている活動に「昔あそび(あやとり、お手玉、こま回しなど)」とあるが、「折り紙」を得意としている方がいる。→情報提供していただいた。
- ・ スライダーヌードル(流しそうめん)の実施時期が夏休み中なので、できる限りの暑さ対策を講じるとよい。

## 5 その他

- ・ 学校運営協議会のメンバーで「tetoru」に登録していない方に登録をしていただいた。  
→ 必要に応じて学校から一斉に連絡が可能になった。

## 6 校長あいさつ

- ・ 地域学校協働活動を大切にして、地域とともにある学校づくりを推進していき、よりよい学校づくりにつなげていくとともに、地域の活性化にもつなげられたらと思う。今後予定されている活動を大切にしていきたい。

## 7 今後の予定

- ・ 第3回 令和7年2月27日(木)…令和7年度の学校経営方針『学校要覧』について